

ニッチ・ドッグスポーツ

あなたの愛犬は「癒し」よりも「運動」を求めていますか？

アジリティーローラー体験会@埼玉・川越

ドッグスポーツ愛好会／2016年8月記

アジリティーローラーは、転がして犬と遊ぶ犬用ツールと、アジリティー競技の障害を使用して行うニッチ・ドッグスポーツです。アジリティーローラーはドッグスポーツ初心者(犬)をはじめ、運動不足気味の愛犬も手軽に参加できるニッチ・ドッグスポーツとして、ドッグオーナーと愛犬とのコミュニケーションが深められるばかりでなく、愛犬の運動の大切さを再認識して貰えることと思います。人と犬の生活の質(QOL/クオリティー オブ ライフ)の向上にも、有用なゲームです。

・開催日:2017年7月30日(日曜日)10:00~15:00(随時)

・開催地:FETCH!(埼玉県川越市吉田107) TEL:049-233-2176

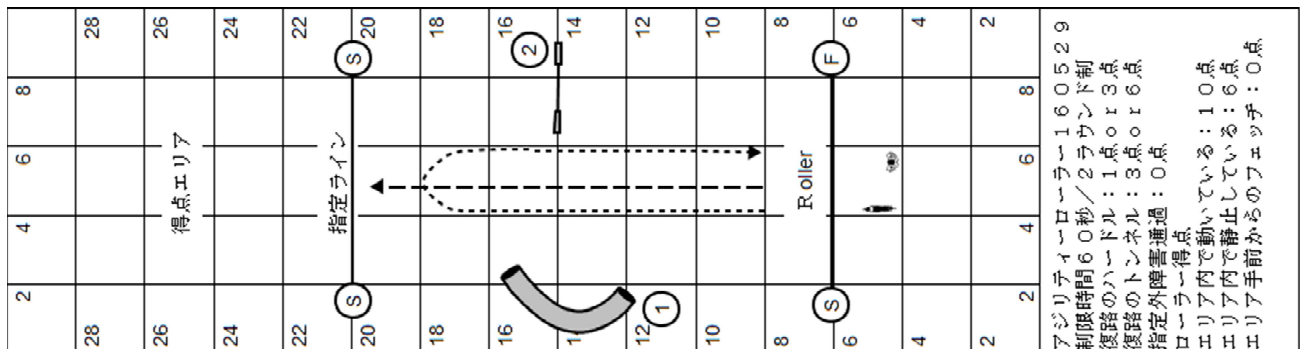
・アジリティーローラー体験会参加費:無料 ※規定のドッグラン入場料が掛かります。アジリティーボール体験会と同時開催。

※お問い合わせ先メール wanco@dogsports.jp

■アジリティーローラーとは・・・

プレーやディスクなど転がすことのできる犬用ツールで遊ぶ面白さと、アジリティー競技に使われるハードルやトンネルを、クリアする楽しさを組み合わせた種目です。アジリティーローラーには、コース内でハンドラーが犬と一緒に走って、アジリティー競技と同じようにハンドリングができるクラス、指定ゾーン内から遠隔するクラス、タート地点から遠隔が求められるクラスのゲームがあります。レクリエーションスポーツとして、それなりに速さと確実さが求められるレトリブゲームです。

●コース例



制限時間60秒、2ラウンド制。良い方の得点を採用します。コース内のバー落下、障害不通過は無得点です。障害は復路でプレーやディスクをくわえないでハードルをクリアした場合:1点、復路でプレーやディスクをくわえないでトンネルをクリアした場合3点です。復路でプレーやディスクをくわえて、ハードルをクリアした場合:3点、復路でプレーやディスクをくわえてトンネルをクリアした場合:6点です。また、往路と指定された障害以外をクリアしても得点にはなりません。失格にはならないので、やり直して指定障害をクリアできれば、得点が加算されます。

指定ラインを超えて、得点エリア内にプレーまたはディスクがあり、動いている状態で愛犬がくわえてゴールまで戻れた時:10点、静止している時:6点。指定ライン手前でローラーで転がっている状態のプレーまたはディスクをくわえてゴールまで戻ってきた時、同じく静止しているプレーまたはディスクをくわえてゴールに戻った場合は0点です。

ハンドラーはスタート/フィニッシュラインから、ローラー(転がす)します。制限時間内であれば、何回でもローラーができますが、愛犬の4本足がラインを超えない間に、受け取ってローラーした場合は、その走行の得点は無効となります。